

第 32 次研究委嘱 P T A

1 年次研究計画テーマ

単 P 名 飯田市立浜井場小学校 P T A

令和 4 年度会長 岡田倫英

1. 研究テーマとして考えていること

- ① 資源回収活動の在り方検討
- ② 地区公民館と連携した活動

2. この研究テーマを取り上げた趣旨

- ① 資源回収活動は長年にわたる継続的な事業として実施し、還元金は学校の備品購入に充てて有効活用してきた。一報で活動に当たっては学校区内の町内(小字)単位でグループを編成して進めてきたが、該当家庭数の減少により継続が困難になってきた。

数年後を見通すと、町内に該当家庭が 0 軒や 1 軒のところも出てくる。従来の活動方法にこだわらず、P T A と児童が何らかの形で地域社会に貢献するという原点を見つめて、根本から在り方を考え直していく。令和 4 年度はその起点とする。

- ② P T A では子ども達が喜んでくれる活動、特にコロナ下を過ごしてきた経験から思い出に残る活動を意識して企画したい考えがある。ただ予算規模がそれほど潤沢ではなく、弾力性のある事業計画を立てづらい現実もある。

飯田市は公民館活動が盛んで、学校区にある 2 つの地区も学校運営、子ども達の育成活動に積極的に関与している。一方で公民館活動への子ども達の周知・参集が課題になっている面もある。

両者が連携する事で長所、短所を補い合い、今までにない発想の取り組みも企画できそうと考え、令和 4 年度は一緒に協議する場を設けていく起点にと考えている。まだアイデアレベルだが、具体的な企画案もいくつか上がっている。

3. 計画している研究内容および実践活動

未定

4. 研究推進の組織

未定

5. 研究推進の日程

未定

6. 補助金の主な用途

未定

